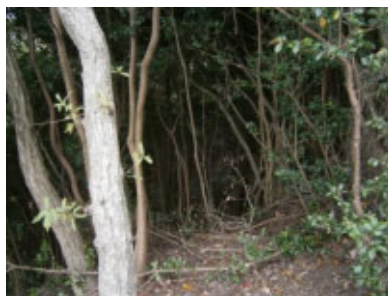
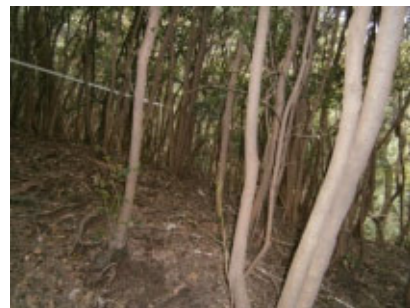


(様式第 15 号)

平成 2 5 年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金（活動記録）

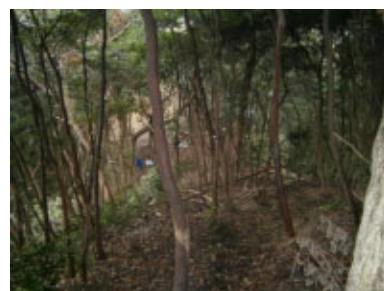
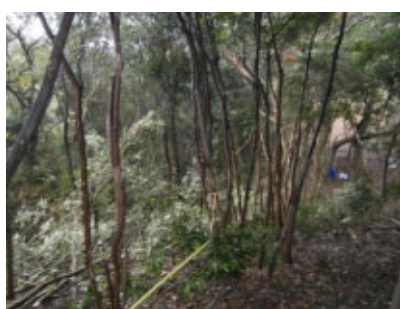
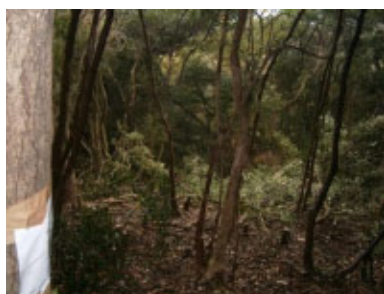
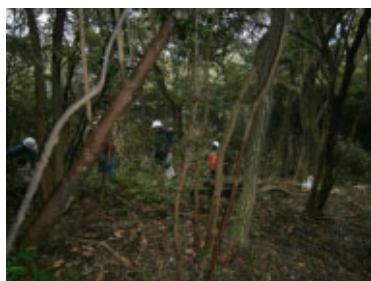
| 活動実施日時        |                     |              | 活動<br>参加<br>人数 | タ<br>イ<br>プ | 取組                                                                             |
|---------------|---------------------|--------------|----------------|-------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 実施年月<br>日     | 実施時間                |              |                |             |                                                                                |
|               | 時間帯                 | 実施時間         |                |             |                                                                                |
| H25.7.<br>28  | 19:00<br>～<br>21:00 | 2 時間         | 9              | ①           | 活動計画作成会議                                                                       |
| H25.11<br>.17 | 8 :30<br>～<br>12:30 | 4 時間         | 36 人           | ②           | 天山共有林組合所有天山258番地<br>1 の一部の 1.1ha の雑木除伐採                                        |
| H25.12<br>.23 | 8:30～<br>11:00      | 2 時間<br>30 分 | 9 人            | ②           | 天山共有林組合所有天山258番地<br>1 の一部の 1.1ha の雑木除伐採                                        |
| H25.12<br>.25 | 8:00～<br>12:30      | 4 時間<br>30 分 | 6 人            | ⑤           | 生態モニタリング調査1<br>天山公民館一宮地岳西麓山道沿い<br>（高木神社一童男峠女岩一宮地岳稜<br>線一筑前町宝満神社）一二タ池一天<br>山公民館 |
| H26. 3.<br>5  | 8:00<br>～<br>15:00  | 7 時間         | 6 人            | ⑤           | 生態モニタリング調査1<br>天山公民館一宝満川沿い一中阿志岐<br>円徳寺一宮地岳山頂一宮地岳稜線一<br>童男峠女岩一高木神社一天山公民館        |

(別添2) - 1 作業写真整理帳 (デジカメ写真の場合) 1 作業前



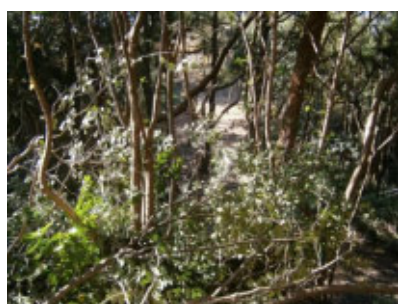


(別添2) - 2 作業写真整理帳 (デジカメ写真の場合) 2 作業中





(別添2) - 3 作業写真整理帳 (デジカメ写真の場合) 3 作業後





(別添2) - 4 作業写真整理帳 (デジカメ写真の場合) H25. 12. 23 作業前  
②: 地域環境保全タイプ (里山林保全)





(別添2) -5 作業写真整理帳 (デジカメ写真の場合) H25. 12. 23 作業中  
 ②: 地域環境保全タイプ (里山林保全)





(別添2) - 6 作業写真整理帳 (デジカメ写真の場合) H25. 12. 23 作業後  
 ②: 地域環境保全タイプ (里山林保全)



## 作業写真整理帳

No 2

組織名：天山里山保全活動組織

⑤：森林空間利用タイプ

## 0. 宮地岳植物調査報告書 2013年12月25日 講師陣

| NO                                                                                                                                                                     | 氏 名    | 生態モニタリング調査分野 | 住 所            |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------------|----------------|
| 1                                                                                                                                                                      | 溝口 澄子  | 植物           | 筑紫野市天山121-2    |
| 2                                                                                                                                                                      | 小湊 正憲  | 植物           | 大野城市旭ヶ丘2-13-17 |
| 3                                                                                                                                                                      | 戸町 チヅル | シダ類          | 春日市平田台3-86-3   |
| 4                                                                                                                                                                      | 廣 伸俊   | 鳥            | 太宰府市大佐野6-22-18 |
| 5                                                                                                                                                                      | 渡部 登   | 動物           | 筑紫野市原592-25    |
|   |        |              |                |

## 1. 宮地岳植物調査報告書 2013年12月25日

溝口澄子、小湊 正憲

2013・12・25 (晴れ) 8:00~13:00

イヌシデ、コナラ、ハゼノキ、アオハダ、アカメガシワなどの落葉広葉樹が多い宮地岳は、ふもとの天山地区から眺めると、冬枯れの山肌に照葉樹がモザイク状に混じっています。里山として利用されなくなって以後成長した大木が多く点在しています。

高木神社周辺の林縁では、マユミ、ツルウメモドキ、ナナメノキ、シロダモ、イヌマキ、フユイチゴなどがそれぞれ実をつけていました。モウソウダケの竹林の中にはオオアリドオシ、アオキ、ミミズバイが生育しています。

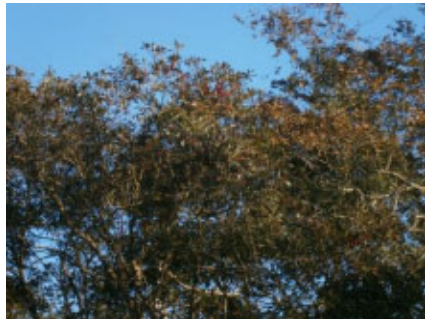
檀徒池から上には、アオナラガシワ、ウリハダカエデ、シリブカガシなどの大木があり、植栽されているヒノキ、スギの生育状態はよくありません。植林手入れ作業もされていないので木材としての利用価値はあまりないようです。

童男峠女岩から尾根道にかけてはコナラ、イヌシデ、ハゼノキ、シロダモ、クロキ、ヤマモモ、タブノキ、クロガネモチ、コシアブラ、ヒサカキ、クスノキなどの混生した森で、ヤマザクラの大木が点在しています。

尾根道を筑前町方向に向かって歩くとコナラの大木が多く、アオハダも良く見かけます。モチノキやモッコクといった照葉樹も混じっています。途中樹木が切り払われた場所がありますが、アカメガシワ、カラスザンショウ、ゴンズイ、ビロードイチゴ、ヤマヤナギなどの陽樹が一斉に育っています。

他に確認した樹木は、ノグルミ、ヒメユズリハ、ヤブムラサキ、ヌルデ、イヌガシ、クリ、イズセンリョウ、エゴノキ、クロバイ、ソヨゴ、ムベ、テイカカズラ、ヤマフジ



|                                                                                                   |                                                                                                                        |                                                                                                                                     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>テイカズラ</p>      | <p>ヤブムラサキ</p>                         | <p>モ            ツ            コ            ク</p>  |
| <p>イズセンリョウの実</p>  | <p>イ   チ   ヨ   ウ   ノ   落   葉   痕</p>  | <p>オオバヤシャブシの昨年の実と雄花</p>                          |
| <p>クチナシの実</p>    | <p>コシアブラノ樹皮 (ゾウの足)</p>               | <p>シロダモの実</p>                                   |
| <p>ツルオネモドキ</p>  | <p>ナナメの木</p>                        | <p>ナナメの木 (み)</p>                               |



## 2. 宮地岳シダ植生調査報告書 2013年12月25日 戸町チヅル

### 天山公民館～芋が谷池

ベニシダ (オシダ科) オオカグマ (シシガシラ科) フモトシダ (コバノイシカグマ科)  
オオベニシダ (オシダ科) ホラシノブ (ホングウシダ科) ミゾシダ (ヒメシダ科)  
カニクサ (カニクサ科)

### 高木神社前の脇道

ノキシノブ (ウラボシ科) トラノオシダ (チャセンシダ科) ハカタシダ (オシダ科)  
ハシゴシダ (ヒメシダ科) ヤマイタチシダ (オシダ科) コハシゴシダ (ヒメシダ科)  
シシガシラ (シシガシラ科) ゲジゲジシダ (ヒメシダ科) コシダ (ウラボシ科)  
ホシダ (ヒメシダ科) イノモトソウ (イノモトソウ科) ホラシノブ (ホングウシダ科)

### 高木神社～檀徒池

シロヤマシダ (メシダ科) ヤマイタチシダ (オシダ科) トラノオシダ (チャセンシダ科)  
イノモトソウ (イノモトソウ科) タチシノブ (ホウライシダ科) ホシダ (ヒメシダ科)  
ベニシダ (オシダ科) フモトシダ (コバノイシカグマ科)

### 檀徒池～童男男女岩

ナガバノイタチシダ (オシダ科) ウラボシ (ウラボシ科) ホラシノブ (ホングウシダ科) フモトシダ (コバノイシカグマ科) オオカナワラビ (オシダ科)  
ノコギリシダ (イワデンダ科) ハカタシダ (オシダ科) キジノオシダ (キジノオシダ科) オオカナワラビ (オシダ科) ヘラシダ (イワデンダ科) サイゴクイノデ (オシダ科)  
ミヤマノコギリシダ (イワデンダ科) オオカグマ (シシガシラ科)  
ミゾシダ (ヒメシダ科) イワガネソウ (ホウライシダ科) オオベニシダ (オシダ科) イワガネゼンマイ (ホウライシダ科) イノデ (オシダ科) マルバベニシダ (オシダ科) シシガシラ (シシガシラ科) コシダ (ウラボシ科)  
キヨスミヒメワラビ (オシダ科)

### 童男男女岩～分岐～反射板

ベニシダ (オシダ科) フモトシダ (コバノイシカグマ科) マルバベニシダ (オシダ科) シシガシラ (シシガシラ科) オオベニシダ (オシダ科)

### 反射板～二タ宝満宮

マルバベニシダ (オシダ科) コシダ (ウラボシ科) ウラボシ (ウラボシ科)  
オオカグマ (シシガシラ科) ベニシダ (オシダ科) フモトシダ (コバノイシカグマ科)  
ホラシノブ (ホングウシダ科) ヤマイタチシダ (オシダ科)

### 二タ宝満宮～北グランド

オオカグマ (シシガシラ科) ベニシダ (オシダ科) フモトシダ (コバノイシカグマ科)  
ホラシノブ (ホングウシダ科) ヤマイタチシダ (オシダ科)

イワヒメワラビ (コバノイシカグマ科) ノキシノブ (ウラボシ科) ホシダ (ヒメシダ科)  
フモトシダ (コバノイシカグマ科) イワガネゼンマイ (ホウライシダ科)  
イノデ (オシダ科) クマワラビ (オシダ科) イノモトソウ (イノモトソウ科)  
ヤマヤブソテツ (オシダ科)

今回の調査でも冬緑性のシダはみられず常緑性のシダがほとんどでしたが、高木神社前の脇道の観察をしたので新しいシダを見つけることができました。

年間を通して観察出来たことで大まかな植生は把握できたように思います。

|      |     |         |
|------|-----|---------|
| ウラボシ | コシダ | サイゴクイノデ |
|------|-----|---------|





トラノオシダ



ヤマイタチシダ



イニモトソウ



キジノオシダ



キヨスミヒメワラビ



クマワラビ



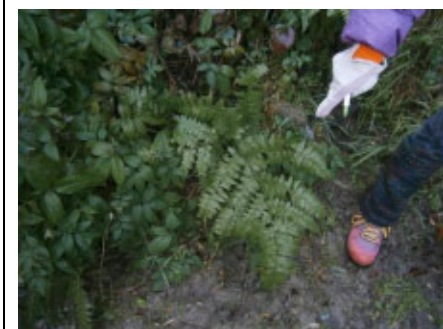
シロヤマシダ



ト ウ ゴ ク シ ダ



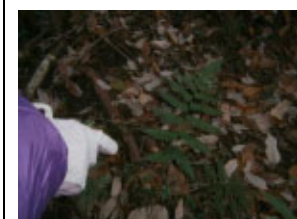
ナガバノイタチシダ



マルバベニシダ



ヒトツバ





3. 宮地岳調査(野鳥)日時:2013 年 12 月 25 日 8:00～13:20 天候:晴れ 報告者 廣 伸俊

場所:①8:00 天山公民館周辺-②8:40 芋が谷池・③9:00 芋が谷池周辺-④9:20 高木神社周辺-

⑤9:40 宮地岳山中-⑥12:20 広場、ニタ宝満宮周辺-⑦12:30 峰古野池-

⑧12:50 天山公民館までの民家周辺-13:20 天山公民館

| N0 | 科      | 種       | 数         | 観察場所   |
|----|--------|---------|-----------|--------|
| 1  | ウ      | カワウ     | 2         | ③      |
| 2  | サギ     | ダイサギ    | 3         | ①②     |
| 3  | 〃      | アオサギ    | 1         | ②      |
| 4  | タカ     | ノスリ     | 1         | ④      |
| 5  | シギ     | クサシギ    | 1         | ⑦      |
| 6  | ハト     | キジバト    | 5         | ①③⑧    |
| 7  | キツツキ   | コゲラ     | 3         | ③⑤     |
| 8  | セキレイ   | キセキレイ   | 1         | ②      |
| 9  | 〃      | ハクセキレイ  | 2         | ②⑦     |
| 10 | 〃      | セグロセキレイ | 4         | ②⑦     |
| 11 | ヒヨドリ   | ヒヨドリ    | 30+(声を含む) | ①③④⑤⑥⑧ |
| 12 | モズ     | モズ      | 3         | ①③⑤    |
| 13 | ツグミ    | ジョウビタキ  | 2         | ③⑥     |
| 14 | 〃      | シロハラ    | 20+(声を含む) | ③④⑤⑥   |
| 15 | ウグイス   | ウグイス    | 10+(声を含む) | ①③④⑤   |
| 16 | エナガ    | エナガ     | 声         | ④      |
| 17 | シジュウカラ | ヤマガラ    | 3         | ③⑤     |
| 18 | 〃      | シジュウカラ  | 2         | ①④     |
| 19 | メジロ    | メジロ     | 20+(声を含む) | ③④⑤⑥   |
| 20 | ホオジロ   | ホオジロ    | 3         | ⑥      |
| 21 | 〃      | ミヤマホオジロ | 4         | ⑧      |
| 22 | 〃      | アオジ     | 1         | ③      |
| 23 | アトリ    | カワラヒワ   | 8         | ③      |
| 24 | 〃      | イカル     | 4         | ③      |
| 25 | ハタオリドリ | スズメ     | 20+       | ⑧      |
| 26 | ムクドリ   | ムクドリ    | 4         | ①      |
| 27 | カラス    | ハシボソガラス | 2         | ①③     |
| 28 | 〃      | ハシブトガラス | 3         | ③⑧     |
| 29 | 外来種 ハト | ドバト     | 3         | ①⑧     |



写真はなかなか取れない。

ダイサギ



アオサギ



クサシギ



キジバト



コゲラ



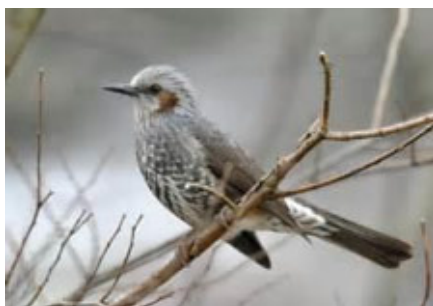
ハクセキレイ



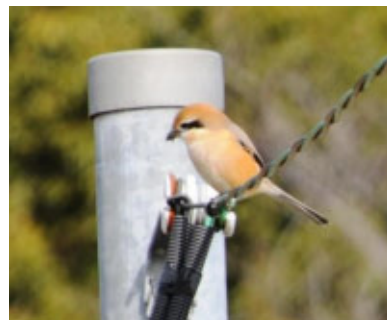
セグロセキレイ



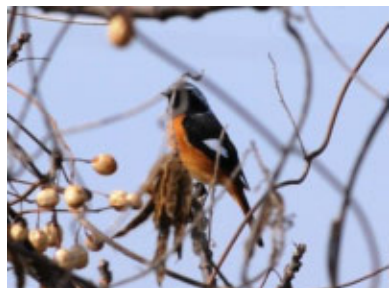
ヒヨドリ



モズ



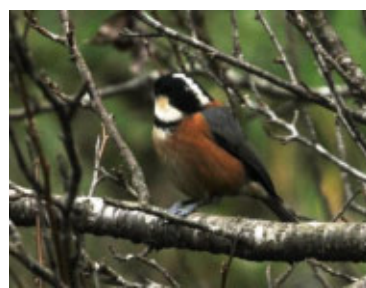
ジョウビタキ



シ                      ラ                      ハ                      ラ



ヤマガラ



カ                      ワ                      ラ                      ヒ                      ワ



イカル





## 4. 宮地岳 H25.12.25 モニタリング調査報告

陸上脊椎動物担当 渡部 登

### 調査の概要

調査日時：2013年12月25日（水）8：00～13：00

調査地域：天山公民館～芋が谷池周辺～高木神社～童男峠女岩～蘆岐城跡～反射板～二タ山～宝満神社～天山公民館（図1）

当日は好天に恵まれ、晩秋の宮地岳の生物に関する情報を数多く得ることが出来た。この日の調査で得られた種の確認情報を以下に種類別に示す。

### 両生類・爬虫類の記録

この時期ではすべて冬眠にはいっており、確認できなかった。

### 哺乳類の記録

二ホンイノシシ *Sus scrofa*

芋が谷池周辺の宮路岳山麓のかなり広範囲渡って、数多くのポイントで土耕跡・足跡が確認された。また、宝満神社付近の池のたもとでイノシシワナにかかったメス個体を発見した。ワナ自体は横転しており、この個体すでに死んでいた。

これらから、この地域ではイノシシの個体数も多く、活動も活発であることがうかがわれた。

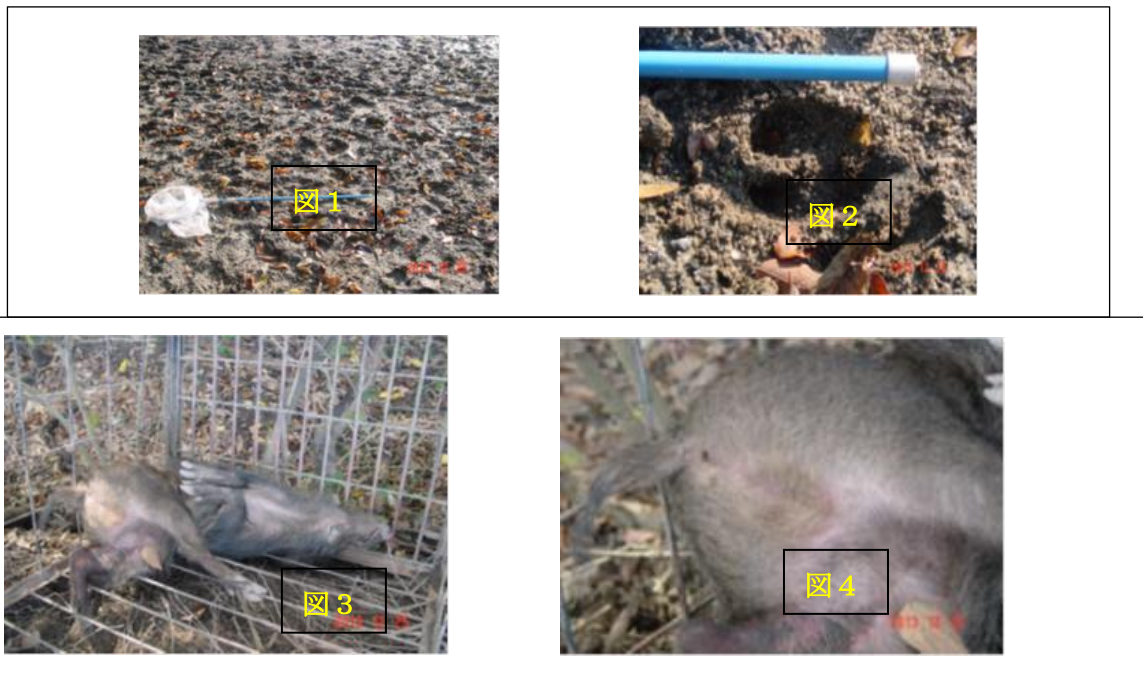


図1 芋が谷池上部にあった足跡

図2 偶蹄類であることを示す足跡

図3 ワナにかかったイノシシ

図4 このイノシシはメスでした



### コウベモグラ *Mogera kobeae*

コウベモグラのと思われる坑道、土塁（マウンド）が確認された。しかし夏や春の坑道の数よりそれほど多くはなく、余り目立たなかった。モグラのえさである土中の虫たちが冬期の低温のため不活発で、土中深くの昆虫やミミズを捜しているため行動が表面に現れにくくなるためと思われる。

図 5・図 6 コウベモグラの土塁・坑道



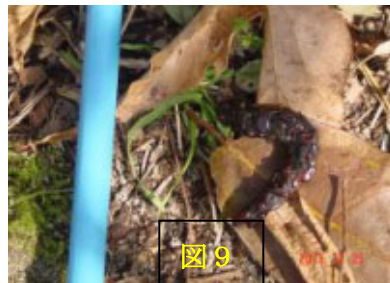
### ホンドテン *Martes melampus*

果実の種子を含む独特の糞が確認された。秋の実りはほとんど食べ尽くされていると思われるが、アケビやムベなどの果実はまだ少し残っており、本種はこれらをえさにしているものと思われる。

図 7・図 8 少し古いテンの果実糞

図 9 比較的新しいテンの

図 10 古いテンの糞



果実糞



### ホンドタヌキ *Nyctereutes procyonoides*

ホンドタヌキのと思われる溜糞が反射板から山家方面へ下る道で随所に見られ、夏の調査と同じように個体数も多く、活発に活動しているものと思われる。周年の調査から宮地岳一帯にホンドタヌキの個体数は多く、活動も活発であることがうかがわれる。本種のため糞習性はここでも非常に顕著であり、本調査地に限らず、ホンドタヌキの生息を知るために確実な痕跡である。



図 11 少し古くなったホンドタヌキの溜糞





図 12 比較的新しい溜糞  
まとめ

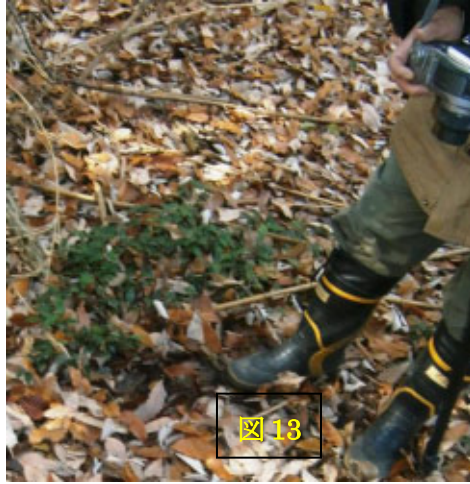


図 13 溜糞からの植物の芽生え

晩秋の調査としては哺乳類に関する知見がかなり得られたということで、大きな成果が上がったと思う。次に計画されている春先の調査では更なる知見が期待できるであろう。

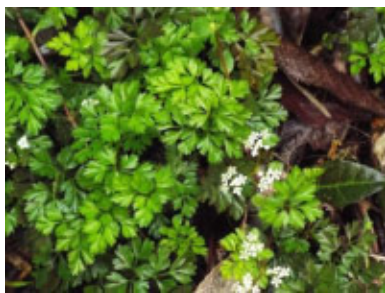
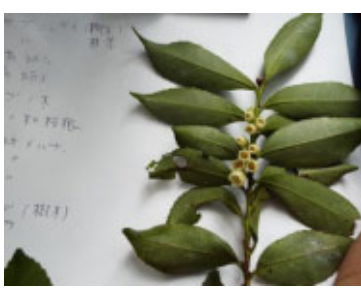
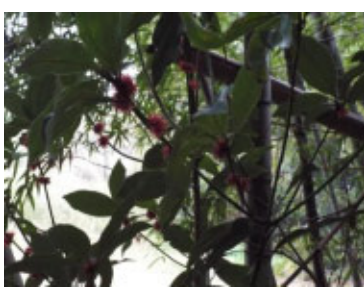
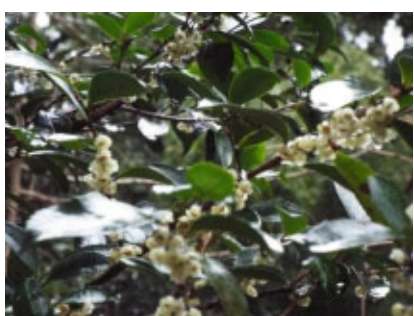
#### 哺乳動物確認地点



- コウベモグラ
- ニホンイノシシ
- ホンドテン
- キュウシュウムササビ
- ◆ ニホンイタチ



## H 2 6 . 3 . 5 生態モニタリング調査作業写真整理帳

| 草木                                                                                            | 草木                                                                                                  | 草木                                                                                                      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. コスミレ<br>   | 6. ヒサカキの雌花<br>     | 11. ソヨデメス<br>        |
| 2. セントウソウ<br> | 7. ヒサカキの雄花<br>     | 12. アオハダの幹<br>       |
| 3. ツルボ<br>   | 8. イヌガシの花<br>     | 13. アオハダの枝 (短枝)<br> |
| 4. ヒメウズ<br> | 9. コクラン昨年の花<br>  | 14. クロキの枝葉<br>     |
| 5. ヒサカキ<br> | 10. コシアブラの幹<br> | 15. クロキ幼木<br>      |
|                                                                                               |                                                                                                     |                                                                                                         |



16.クロバイの幹



21.エゴノキの幹



26.モッコク



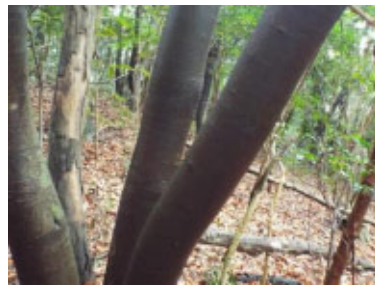
17.クロバイの幹と枝葉



22.カクレミノの幹



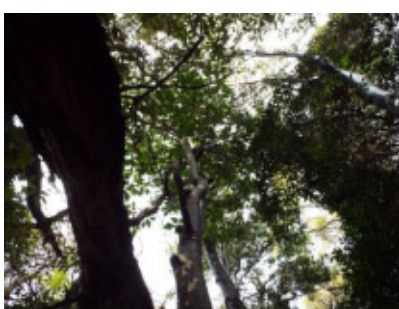
27.ヤブニッケイの幹



18.クロバイの枝葉



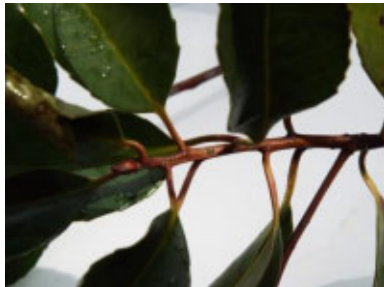
23.カクレミノの枝葉



28.ヤブニッケイの枝葉



19.クロバイの葉柄



24.ウグイスカグラ



20.イヌシデ



25.キダチニンドウ



30.シイの木の板根





31. ツルグミ



36. ハンショウヅル



41. オオフサモ



32. ハリギリノ落葉痕 1



37. フデリンドウ



42. オオフサモ群落



33. ヤマモガシ幼木



38. ゴンズイの新芽



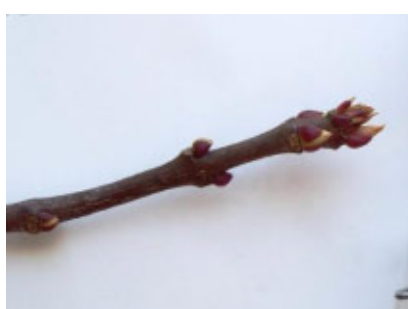
43. クレソン



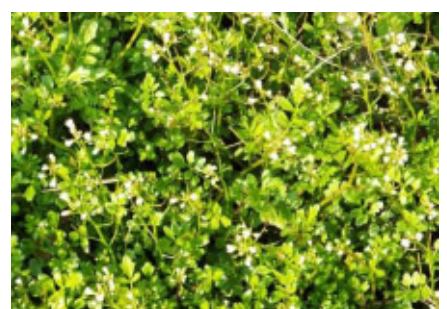
34. カラタチバナ (百両)



39. ゴンズイの新芽 2



44. タネツケバナ



35. リュウノヒゲ



40. テイカズラ



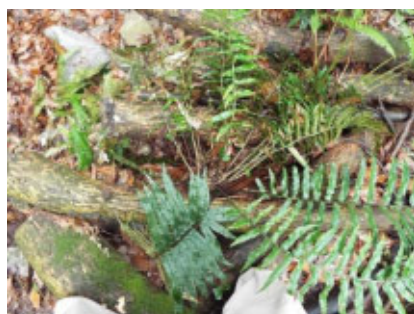
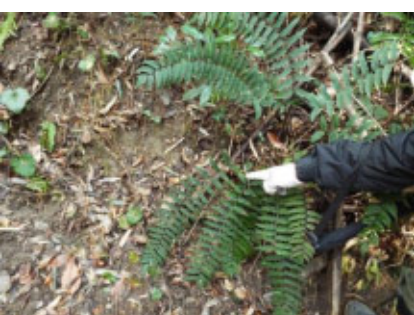
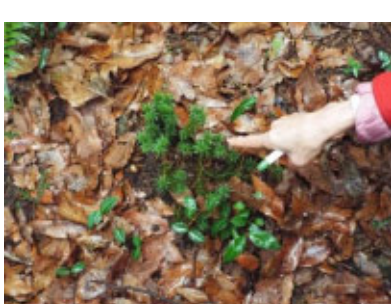
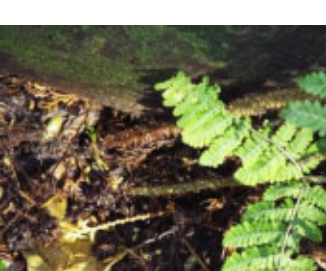
45. ミチタネツケバナ





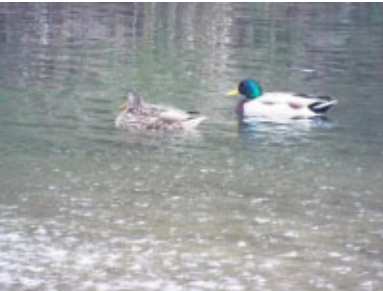
| シダ類                                                                                                 | シダ類                                                                                                     | シダ類                                                                                                            |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1.ベニシダ</p>       | <p>6.イタチシダ</p>         | <p>11.西国イノデ</p>             |
| <p>2.フモトシダ</p>      | <p>7.シロヤマシダ</p>        | <p>12.西国イノデ 2</p>           |
| <p>3. シンガシラ</p>    | <p>8.ヤマヤブソテツ</p>      | <p>13.キヨスミワラビ (シラガシラ)</p>  |
| <p>4.コシダの群生</p>   | <p>9.キジノオシダ</p>      | <p>14.ウラジロ</p>            |
| <p>5.オオカナワラビ</p>  | <p>10.ヤマヤブソテツ 2</p>  | <p>15.オオカグマ</p>           |
|                                                                                                     |                                                                                                         |                                                                                                                |



|                                                                                                        |                                                                                                         |                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>16.ノコギリソウ</p>       | <p>21.イノデ</p>          | <p>26.フモトシダの虫の卵巣</p>  |
| <p>17.シケチシダ</p>        | <p>22.イノデ 1</p>        | <p>27.ミヤマノコギリシダ</p>   |
| <p>18.オオキジノオシダ</p>    | <p>23.ツクシイワヘゴ 1</p>   | <p>28.ヤマアイ 1</p>     |
| <p>19.ヤブソテツ 1</p>    | <p>24.ツクシイワヘゴ 2</p>  | <p>29.ホソバトウゲシバ</p>  |
| <p>20.ヤマヤブソテツ 3</p>  | <p>25.フモチシダ 1</p>    |                                                                                                          |



H26. 3. 5 生態モニタリング調査 鳥の写真

| 野鳥                                                                                                |                                                                                                    |                                                                                                         |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1.カイツブリ 1</p>  | <p>6.コガモ 2</p>    | <p>17.セグロセキレイ 2</p>  |
| <p>2.カワウ</p>     | <p>7.トビ幼鳥</p>     | <p>22.ツグミ</p>        |
| <p>3.アオサギ</p>   | <p>9.バン 1</p>  | <p>22.ツグミ 2</p>    |
| <p>4.マガモ♀</p>   | <p>11.キジバト</p>  | <p>コガモ♀とマガモ</p>    |



6.コガモ 1



17 ダイサギ



## H 2 6 . 3 . 5 生態モニタリング調査 動物

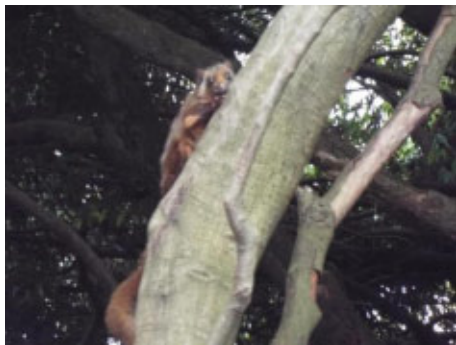
| 陸上脊椎動物                                                                                                           |                                                                                                                        |                                                                                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>図 1 . ムササビの食痕</p>            | <p>図 6 . コウベモグラの坑道・土塁</p>            | <p>図 1 1 . 阿志岐山城跡付近の比較的新しいテンの糞</p>              |
| <p>図 2 . ムササビ H26.5.14 撮影</p>  | <p>図 7 . ニホンイタチの糞</p>               | <p>図 1 2 . のろし台跡～阿志岐山城跡までの山道での少し古いタヌキのため糞</p>  |
| <p>図 3 . 芋型に池付近の土耕跡</p>        | <p>図 8 . 高木神社から童男峠女岩までの山道のテンの糞</p>  | <p>図 1 3 . 阿志岐山城跡石垣付近の大規模なタヌキのため糞</p>          |



図 4. イノシシによる獣道



図 9. のろし台付近のテンの糞



図 5. 阿志岐山城跡地付近の土耕跡



図 10. 宮地岳神社祠付近の古いテンの糞

